

「横浜みどりアップ計画」地域緑のまちづくり

## 青葉台地区 地域緑化計画書

計画名：ミツバチでつなぐ青葉台駅周辺の花と緑と人

推進団体名：青葉台ハニービープロジェクト



この地域緑化計画書は、公開します。



<p>計画期間</p>	<p>令和4年度 ～ 令和6年度</p>
<p>計画の目標</p>	<p>《提案計画の目標》青葉台郵便局で飼育している環境指標生物である「ミツバチ」を地域緑化のシンボルとして、青葉台駅周辺を人もミツバチも暮らしやすい「花と緑がいっぱい」の笑顔あふれる街にします。</p> <p>&lt;具体的な目標&gt;</p> <p>① 「青葉台」のイメージに合う、美しい空間を駅周辺に作り出します。ミツバチが好む蜜源植物を中心に植栽し、「青葉台」を花と緑があふれ、人もミツバチも居心地が良い街にすることを目標にします。</p> <p>② 地域の教育機関等と連携し「花育活動」「ハチ育活動」を実施し、花と緑の素晴らしさや、人間と自然の繋がりを、次世代を担う子どもたちに伝え、広げることを目標にします。</p> <p>③ ミツバチを通じて、既存の団体の活動の枠を超えたコミュニティを形成し、花と緑を楽しむ新たな仲間を増やし、永続的に活動するための仕組みを作ります。</p>
<p>課題及び背景</p>	<p>①青葉台駅周辺は以前から美化・緑化の意識が高い地域で、多くの植栽帯やプランターが設置されていますが、未整備なものも散見されます。</p> <p>②青葉台駅周辺は街路樹や公園が豊かな場所ですが、伐採された切株や枯木などが多く見受けられます。また、ミツバチが好む蜜源になる樹木は数も少なく、「桜」など数種類に限られます。</p> <p>③青葉台駅周辺は大規模商業施設や商店街がありますが、道路や歩道も狭く、ゆったりと寛ぐ場所が限られています。</p> <p>④青葉台は周辺地域より高齢化率が高く、高齢者のサークル、地域活動は活発であるが、老若男女と一緒に活動するコミュニティが少ない状況です。</p> <p>⑤エリアの特産品、名物商品があまりありません。</p>
<p>課題解決及び効果</p>	<p>① 青葉台駅周辺を中心に緑化を進めることで、駅を利用する多くの方の美化・緑化に対する意識改革を図ります。また、既存団体や商店会と直接関わることで相互啓発を図り、より広いエリアへの緑化活動に繋げていきます。</p> <p>②蜜源植物の植栽によって、人とハチ、人と自然の繋がりを可視化し、日頃、緑化に興味のない人達を含め、幅広い年齢層の多くの人たちが興味を抱くきっかけを作ります。</p> <p>③青葉台駅近辺の未整備の花壇や使用可能なスペースなどを活用することで、憩いの空間を創出し緑や花の大切さを感じるきっかけづくりに貢献します。</p> <p>④地域の小学校やスポーツチームなどと連携し、より多くの人に参加できるコミュニティを作ることを目指します。また、植え付け等の緑化活動は参加希望者を募り、イベント、催事として行います。主体的な活動で、プロジェクトメンバーとしての当事者意識を啓発し、参加者それぞれが目標を明確化することで、維持管理等の活動を含め、プロジェクトを永続的なものにしていきます。</p>

<p>組織づくり</p>	<p>青葉台ハニービープロジェクトは、青葉西部地区の郵便局長 10 名が当事業展開のための事務局となり、役割を分担します。各担当局長がそれぞれの地域のメンバーと連携をとり、事業を進めていきます。定期的実施する打合せの他に、チャットやコミュニケーションツールを活用し常時情報共有を行います。地域のコミュニティの中心である郵便局の強みを生かし、間口の広い組織運営を心掛け、一人でも多くの新しい仲間を受け入れ、加入した仲間たちが「参加して良かった」「今後も活動を続けていきたい」と思う組織づくりを目標とします。</p>
<p>計画期間中の緑化整備及び活動の概要について</p>	<p>&lt;民有地緑化・景観木保全&gt; 活動は地域にお住いの方であれば、誰でも参加できる門戸の広いものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①青葉台郵便局のフェンス緑化・花壇の整備・雨水タンク等灌水装置の設置</li> <li>②青葉台公園への植栽</li> <li>③青葉台駅と青葉台公園、青葉台郵便局を結ぶコンコースの緑化</li> <li>④青葉台駅周辺の花壇の整備</li> <li>⑤対象エリア内のプランター緑化</li> </ul> <p>&lt;地域緑化活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ミツバチを身近に感じてもらうために青葉台郵便局屋上での養蜂体験ツアー、ミツバチの生態や蜜源植物等をテーマとした専門家による講演会や街歩きイベント、板パレットを再利用したプランター作成・ガーデニング教室といったワークショップ、地域の小学校と連携した「夏休み水やりスタンプラリー」、同小学校と連携したハチ、花育活動</li> </ul> <p>※活動の一部はなでしこリーグ「日体大FIELDS」参画により実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>②ホームページの作成、広報誌の発行(年2回)</li> </ul>
<p>計画期間終了後の活動について</p>	<p>3年間の計画期間の終了後も活動は継続します。活動の内容やイベントについては常に情報発信し、メンバーを増やし続けていきます。参加者それぞれが「好きなこと」「できること」「社会が求めること」「やりたいこと」「楽しいこと」を自由に考え、発言できる環境と、そうしたアイデアを活動に繋げていくことが出来る場を提供していきます。</p> <p>ミツバチの飼育をきっかけに、美化、緑化活動を開始したように、新しいメンバーとの出会いを契機に事業の継続はもちろん、幅広い活動に取り組み、地域全体の課題解決や地域の発展に貢献する組織づくりを目指していきます。</p>
<p>資金計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①計画は郵便局の予算のほか、事業期間中に実施するイベントの参加費などを活動資金としてスタートします。また、ハチミツや関連商品の販売を企画し、売り上げの1部を支援金として受け入れし、活動資金に充当します。</li> <li>②計画終了までに、事務局としての組織体制を整備し、会費制など永続的に活動できる運営方法を構築します。</li> </ul>

計画年次	計 画 内 容
<p>1 年度目 (令和 4 年 度)</p>	<p>○民有地緑化（設計及び整備）</p> <p>① フェンス緑化、花壇整備、雨水タンクなど灌水装置設置 等…青葉台郵便局</p> <p>② 植栽、花壇整備 等…青葉台公園①（1年草、宿根草：レンゲ、エニシダ、アニスヒソップ、ラベンダー、ヒマワリ、コスモス等）</p> <p>③ プランター緑化（20 基設置予定） 等…商店街店舗、一般住宅、青葉台駅前郵便局（民有地）等</p> <p>○地域緑化活動</p> <p>① ①ミツバチを身近に感じてもらうために青葉台郵便局屋上での養蜂体験ツアーを行う時に緑化活動をチラシ等でPR②ミツバチの生態や蜜源植物等をテーマとした専門家による講演会や街歩きイベント③板パレットを再利用したプランター緑化・ガーデニング教室といったワークショップ④対象エリアの小学校と連携した「夏休み水やりスタンプラリー」⑤同小学校と連携したハチ、花育活動（年6回予定）</p> <p>※活動の一部はなでしこリーグ「日体大FIELDS」参画により実施</p> <p>② ホームページの作成、広報誌の発行(年2 回、約3,000 部)</p>
<p>2 年度目 (令和 5 年 度)</p>	<p>○民有地緑化（設計及び整備）</p> <p>① コンコース緑化、花壇整備 等…東急スクエア</p> <p>② 植栽、花壇整備 等…青葉台公園②</p> <p>③ プランター緑化（30 基設置予定） 等…商店街店舗、一般住宅（民有地）等</p> <p>○地域緑化活動</p> <p>① 参加者や関係各所と協議の上、初年度①～⑤の活動の続編的なワークショップや講演会、小学校と連携したハチ、花育活動 等（年6 回予定）</p> <p>② 広報誌発行（年2 回、約3,000 部）</p> <p>③ 整備した箇所の維持管理に必要な用具などの購入</p>
<p>3 年度目 (令和 6 年 度)</p>	<p>○民有地緑化（設計及び整備）</p> <p>① 植栽、花壇整備…青葉台公園③</p> <p>② プランター緑化（10 基設置予定） 等…商店街店舗、一般住宅（民有地）等</p> <p>○地域緑化活動</p> <p>① 初年度、二年度の活動をふまえて、参加者や関係各所と協議の上、計画終了後の活動継続を意識したワークショップや講演会、小学校と連携したハチ、花育活動 等（年6 回予定）</p> <p>② 広報誌発行（年2 回、約3,000 部）</p> <p>③ 3 年間の活動結果をまとめた広報誌の発行</p> <p>④ 整備した箇所の維持管理に必要な用具などの購入</p>
<p>創意工夫</p>	<p>コンパクトなエリアでインパクトのある活動を行う事で、駅を利用する多くの人に気づきを与え、美化、緑化活動への「意識」の変革を目指します。また、ミツバチの活動エリア内に居住される多くの方々へ植栽の働きかけを行い、より広いエリアへ活動を広げていきます。今取組みを日本郵便（株）南関東支社管内全ての郵便局（1023 局）へ模範として発信し、地域の方々とのSDGs活動をさらに広げていきます。</p>

青葉台ハニービープロジェクトとは？

青葉台ハニービープロジェクトは、まちづくりに積極的な地域の有志の方々と青葉区西部エリアの10名の郵便局長が立ち上げた地域貢献プロジェクトチームです。ミツバチのお世話をしている青葉台駅前郵便局の局長は「はちみつおじさん」と呼ばれています。



青葉台郵便局の緑化

青葉台郵便局のフェンス、花壇を整備します。



青葉台公園への植栽

青葉土木事務所、公園愛護会、自治会と連携し実施します。



重点活動エリア



商店街へプランター設置の協力を呼びかけ、ワークショップ等の実施で一般住宅街へ「蜜源植物」の植栽を働きかけます。ミツバチの活動範囲といわれる巣箱から半径2~3 kmを人もミツバチも暮らしやすい花と緑の多いまちにします。

- ★ 重点活動箇所
- ハマロードサポーター活動箇所
- プランター設置重点箇所

コンコース緑化(東急スクエア)

青葉台駅と青葉台公園、青葉台郵便局を結ぶコンコースをプランターなどで緑化します。



周辺商業施設へプランターによる美化、緑化活動

青葉台駅周辺、商店街を中心に活動エリア内にプランターの設置、整備を依頼します。



花壇再整備(東急スクエア)

青葉台駅周辺の花壇を再整備します。



情報発信

様々なツールで活動を可視化します。



蜜源植物



<https://m.facebook.com/aobadai.honey.bee/>

概算事業費（単位：千円）（注1, 5）

助成項目	細目	1年度目（令和4年度）	2年度目（令和5年度）	3年度目（令和6年度）	項目ごとの合計	※【参考】 助成率・助成金額の上限	
1 民有地緑化	①設計等経費	600 (主な内容) 青葉台郵便局、青葉台公園緑化設計費 板パレット再生プランター作成設計費用 等	400 (主な内容) 東急コンコース、花壇設計費 等	200 (主な内容) 青葉台公園緑化設計費 等	1,200	100%以内	
	②緑化整備等経費 (注2)	6,000 (主な内容) ①フェンス緑化、花壇整備、雨水タンク等の 漏水装置設置 等・・・青葉台郵便局 ②植栽、花壇整備 等・・・青葉台公園 ③プランター設置 等・・・商店街店舗、一 般住宅 等	4,000 (主な内容) ①コンコース緑化、花壇整備 等・・・東急 スクエア ②植栽、花壇整備 等・・・青葉台公園 ③プランター設置 等・・・商店街店舗、一 般住宅 等	2,000 (主な内容) ①植栽、花壇整備 等・・・青葉台公園 ②プランター設置 等・・・商店街店舗、一 般住宅 等	12,000	90%以内	
	合計額 (注9)	概算事業費 6,600 (助成見込額) (6,000)	概算事業費 4,400 (助成見込額) (4,000)	概算事業費 2,200 (助成見込額) (2,000)	13,200 12,000		
2 景観木保全	①調査費	0	0	0	0	100%以内	
	②診断書作成費	0	0	0	0	100%以内 (上限20千円/本)	
	③治療費	0	0	0	0	③と④は各景観 木1本につき、 合計50千円以内	100%以内 (上限50千円/ 本)
	④環境整備費	0	0	0	0		100%以内 (上限50千円/ 本)
	合計額 (注9)	概算事業費 0 (助成見込額) (0)	概算事業費 0 (助成見込額) (0)	概算事業費 0 (助成見込額) (0)	0 0		
3 地域緑化活動 (注3)	①維持・管理費	400	300	200	900	100%以内	
	②広報・研修費	500	600	700	1,800	①～④の合計 1,000千円以内 /年度	100%以内
	③事務費	60	60	60	180		100%以内 (上限100千円/ 年度)
	④諸雑費	40	40	40	120		100%以内 (上限40千円/ 年度)
	合計額 (注9)	概算事業費 1,000 (助成見込額) (1,000)	概算事業費 1,000 (助成見込額) (1,000)	概算事業費 1,000 (助成見込額) (1,000)	3,000 3,000		
年度ごとの合計 (注4, 6, 7, 8)	概算事業費 7,600 (助成見込額) 7,000	概算事業費 5,400 (助成見込額) 5,000	概算事業費 3,200 (助成見込額) 3,000	16,200 15,000	総合計	助成見込額の3年度の 総合計が15,000千円以内	

(記入時の注意事項)

- 注1：各細目には、提案計画の助成金と自己負担金を含めた概算事業費（予定金額）を記入してください。計画がない項目や細目は、0（ゼロ）を記入してください。
- 注2：民有地緑化の緑化整備等経費には、最低10%の自己負担金が必要となります。（助成金申請時に、自己負担金を用意できることが助成金交付の要件となります。）
- 注3：地域緑化活動の助成項目では、1年度につき1,000千円が助成金額の上限となります。
- 注4：民有地緑化、景観木保全、地域緑化活動の助成金の合計は3年度で15,000千円が助成金額の上限となります。
- 注5：千円単位で記入してください。（なお助成金額は、千円未満切り捨てとなり、端数は自己負担金となります。）
- 注6：本概算事業費の年度ごとの合計金額を上回る助成金の申請はできません。
- 注7：年度ごとの概算事業費を作成することとし、年度間での助成金のやりとりはできません。（年度ごとに助成事業を完了させる必要があります。）
- 注8：上限内での年度ごとの項目内における、細目間での事業計画の見直しは、可能です。（2年度の地域緑化活動における維持管理費を増やし、その分の広報研修費を減らすなど）
- 注9：各項目内における細目の合計欄には、概算事業費（予定金額）と、助成見込額の合計を記入してください。なお、助成見込額には、（）を付けてください。